

1 団体概要

団体名	所在地
特定非営利活動法人環境会議所東北	宮城県仙台市泉区上谷刈三丁目10-6
代 表	
天 明 茂	
担 当	連絡先
専務理事 須藤 典郎	tel
	022 (218) 0761
	fax
	022 (375) 7797
	e-mail
	kk-tohoku@kk-tohoku.or.jp

団体の活動プロフィール

本会は、平成11年5月に宮城県知事より7番目の特定非営利活動法人認可を受けたNPO法人であり、本会の目的は、主要資源の大部分を輸入に依存している我が国において、資源の有効利用の確保を図り廃棄物の発生の抑制および環境保全を目指し再生資源の利用を促進するため、会員組織によるネットワークを構築し、環境調和型経営の促進を図ることを目的とし、そのための調査研究・普及活動を行うものとする。

< 沿革 >

- 平成8年5月 市民サークル「産業廃棄物シンポジウム実行委員会」設立
- 〃 11月 「生ごみリサイクルセミナー」開催 [後援：環境事業団など]
- 平成9年10月 「天明交流サロン」を開催、勉強会
- 平成10年7月 「水環境フェアシンポジウム」開催 [後援：環境事業団など]
- 平成11年2月 「環境会議所東北」設立総会開催
- 〃 5月 特定非営利活動法人認可（監督官庁：宮城県）
- 〃 10月 「廃棄物資源化フェア'99」開催 [後援：厚生省・環境省・宮城県・仙台市など]
- 平成12年10月 「環境メッセ東北2000」開催 [後援：厚生省・環境省・宮城県・仙台市など]

< 活動実績 >

- 平成10年度：ドイツ環境施設視察
水フェアシンポジウム開催
環境会議所東北設立準備委員会発足
- 平成11年度：ISO基礎・中級講座、経営戦略セミナーの開催
廃棄物最資源化フェア'99開催（厚生省・宮城県・仙台市など）
リサイクル率倍増作戦シンポジウム 開催
ドイツ環境施設視察
- 平成12年度：東北400自治体再生資源化実態調査 実施
容器リサイクル法施行に伴う実体調査（宮城県より受託）
ISOセミナー開催（仙台市共催）
循環型社会形成推進基本法説明会開催（環境庁共催）
岩手県金ヶ崎町堆肥化施設コンサル請負
「環境メッセ東北2000」開催（厚生省・環境省・宮城県・仙台市など）

2 政策提言概要

(1) テーマ 出資・融資制度の創設
(2) 政策対象分野 廃棄物（中間処理・最終処分）・エネルギー創造
(3) 政策手段 立法化
(4) 提言概要 処理施設は迷惑施設と断ずる風潮を背景に新設の困難さは日に日に深刻な課題である。事実、一部の不心得な既得権業者が不適切な処分受け入れを恒常的に行っている状況も見聞きする。処分施設は装置産業であり、適切な処理には相応な資金調達を要する。健全企業が施設建設を計画しても、市中金融機関は、廃棄物処理業への融資審査ノウハウに乏しく、担保優先で選択しようとする。処分場予定地は担保価値に薄く建設は断念せざるおえない。 処理業者の健全度を N G O ・ N P O と行政との連携によりランキングする。 行政から直接融資するシステムを創設する。 融資先を定期的に監査・指導、完済まで見届ける。 上記提案の制度化を望む。
(4) 政策の推進に当たっての検討事項 融資システムの検討